

振動式レベルセンサ：VL12/22/32シリーズ
CEマーキング対応品・新発売のお知らせ

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度弊社では、1984 年（昭和 59 年）の発売以来、粉体から粒体・塊体などのホップやタンクのレベル検出に 30 余年の長きに渡りご愛顧いただいております「振動式レベルセンサ・VL シリーズ」に CE マーキング対応品を 2016 年（平成 28 年）9 月 1 日より発売することになりましたのでご案内申し上げます。

この CE マーキング対応品の VL シリーズは、標準タイプの VL12N/F-CE 形、ロングタイプの VL22N/F-CE 形、フレキシブルタイプの VL32F-CE 形で、電源仕様は、AC/DC フリー電源となっております。また、センサ内部の電磁石に交流電流を加え、振動板に固定させたマグネットとの反発による振動原理；コイルインピーダンス検出方式（特許）を採用しております。温度変化により生じた振動周波数の変化を自動的に検出し、最適な周波数で駆動させることにより、極めて安定した動作が可能となっております。

リレー接点の励磁状態切り替えが用途（上限検知 or 下限検知）に応じて可能なフェイルセーフ機能も搭載しておりますので、粉粒体のレベル検出に優れた性能を発揮するものと確信しております。

今後も技術レベルの向上に努め、機種・仕様の拡充によりお客様のご要望に沿った製品をご提供申し上げますので、よろしくご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

敬具

— 記 —

*** 主な特長**

1. CE マーキング対応品。（標準タイプ；VL12N/F-CE 形、ロングタイプ；VL22N/F-CE 形、フレキシブルタイプ；VL32F-CE 形）
2. AC/DC フリー電源。（AC；100～240V ±10% 50/60Hz、DC；24V ±10%）
3. 「コイルインピーダンス検出方式（特許）」の振動原理を採用。
4. 「振動周波数自動検出方式（特許）」により温度変化の影響を受けません。
5. フェイルセーフ機能を搭載。

以上